

新発田市租税教育推進協議会長賞

税金は必要だ

新発田市立 紫雲寺中学校 三年 川 邊 陽 輝 さん

私たちの暮らしで税金はたくさんところで使われています。例えば、義務教育、年金などさまざまな場面で使われています。

ですが、最近ニュースであるように、自民党裏金問題や政治資金パーティーなど、「もしかしたら、税金が使われたのではないか」と思うようなニュースが流れてきます。このニュースを見て私は、「税金を納めるだけ無駄」「税金がなくなればいい」と思うようになりました。

もし、日本から税金がなくなるとどうなるか疑問に思い、調べてみました。

税金がなくなるメリットは、消費税、所得税などたくさん税金を払わなくて良い所です。税金を払わなくてということは、会社からもらえる給料をそのままもらうことができます。

しかし、メリットばかりなんてことはありません。税金がなくなるデメリットとしては、学費が高すぎて学校に行けない人が出てくること、年金が出ないので高齢者が働かなければならないこと、警察、消防を呼ぶのにお金がかかることなど、があります。

これらは、全て税金で補ってきたということがわかりました。他にも、学校の整備、教科書などの無料配布、道路整備など身近な場面でも、税金が使われているとわかりました。

私の身近なところでも税金が使われていると知り、税金は、日本国民が安心してより良い暮らしができるように使われており、税金を納めることは無駄じゃない、と思いました。

最初、私は税金という言葉を知ると、悪いイメージが浮かび上がっていましたが、税金がどこで使われているのかを調べていくうちに、身近な場所にも使われていることを知り、税金という言葉のイメージが変わってきました。

最近では、消費税が10%に増税され、その他の税金の中にも、増税されるか検討中のものがあります。私は、この増税が、日本より良い国になるための一歩になるものだと願っています。